

ISO/TC 8/SC 3(配管及び機械分科委員会)担当分

議長: Mr. Woon-ho LEE(韓国, Korean Register of Shipping (KR))、幹事国(米国(ANSI))

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 484-1:2015	Shipbuilding -- Ship screw propellers - - Manufacturing tolerances -- Part 1: Propellers of diameter greater than 2.50 m	造船－船用プロペラ－製作許容差－ 第1部:直径2.50mを超えるプロペラ	直径2.50mを超える一体型、組立式及び可変ピッチプロペラに適用する種々の公差を定義し、またピッチ、断面の厚さを計測する方法を記述し、精度等級を提供するもの。	2015.12.01	—
SC3	ISO 484-2:2015	Shipbuilding -- Ship screw propellers - - Manufacturing tolerances -- Part 2: Propellers of diameter between 0.80 and 2.50 m inclusive	造船－船用プロペラ－製作許容差－ 第2部:直径0.80m以上2.50m以下の プロペラ	直径0.80m以上2.50m以下の一体型、組立式及び可変ピッチプロペラに適用する種々の公差を定義し、またピッチ、断面の厚さを計測する方法を記述し、精度等級を提供するもの。	2015.12.01	—
SC3	ISO 2412:1982	Shipbuilding -- Colours of indicator lights	造船－表示器の灯火の色	船内のコントロールパネルや計器、設備の表示灯の色の標準について取り纏めたもの。	1982.11.15.	JIS F 0412:1998 (MOD)
SC3	ISO 3715-1:2002	Ships and marine technology -- Propulsion plants for ships -- Part 1: Vocabulary for geometry of propellers	船舶及び海洋技術－船舶の推進装 置－第1部:プロペラの形状に関する 用語	船舶、移動式海底資源掘削ユニット等の推進装置に使用されるスクリュープロペラに関する用語及び定義を適用するもの。プロペラの流体力学的効果が発生する部分のみを対象としており、ハブの機械構造に関するものは含まれていない。	2002.03.01.	JIS F 0024:1998 (NEQ)
SC3	ISO/DIS 3715-1	Ships and marine technology -- Propulsion plants for ships -- Part 1: Vocabulary for geometry of propellers	船舶及び海洋技術－船舶の推進装 置－第1部:プロペラの形状に関する 用語	ドイツより、「第3項 用語及び定義」等の小改訂が提案され、改訂作業の着手が承認された。この改訂では、タイトルや適用範囲等の大きな変更は生じない。	DIS投票承認 2018.04.15	—
SC3	ISO 3715-2:2001	Ships and marine technology -- Propulsion plants for ships -- Part 2: Vocabulary for controllable-pitch propeller plants	船舶及び海洋技術－船舶用の推進 設備－第2部:可変ピッチプロペラ装 置に関する用語	連続可変及び油圧駆動の可変ピッチプロペラ装置を対象とした用語及び定義を提供するもの。	2001.08.01.	同上
SC3	ISO 5483:2003	Ships and marine technology -- Drain facilities from oil and water tanks	船舶及び海洋技術－油タンク及び水 タンクからの排水設備	油タンク及び水タンクの底部に設ける溶接環及び排水プラグの寸法及び材料について取り纏めたもの。	2003.02.15.	—
SC3	ISO 5620-1:1992	Shipbuilding and marine structures -- Filling connection for drinking water tanks -- Part 1: General requirements	造船及び海洋構造物－飲料水タンク の注水口－第1部:一般要求事項	他船又は陸上の配水系統からの配管を取り付ける船上の飲料水注水口についての一般的要求事項、構成及び故障の標準について取り纏めたもの。	1992.12.01.	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 5620-2:1992	Shipbuilding and marine structures -- Filling connection for drinking water tanks -- Part 2: Components	造船及び海洋構造物－飲料水タンクの注水口－第2部:構成部品	他船又は陸上の配水系統からの配管を取り付ける船上の飲料水注水口構成部品についての技術的な詳細仕様を取り纏めたもの。	1992.12.01.	—
SC3	ISO 5621:1984	Shipbuilding -- Bilge mud boxes for machinery spaces and tunnels -- General design characteristics	造船－機械室及び軸室ビルジ用マッドボックス－設計の一般特性	船舶の機械室及び軸室内でポンプとビルジ吸入口との間に使用するマッドボックスの設計の一般特性について取り纏めたもの。なお、マッドボックスの寸法及び材料については記述していない。	1984.12.01.	JIS F 7203:1998 (MOD)
SC3	ISO 5625:1978	Shipbuilding -- Welded bulkhead pieces with flanges for steel pipework -- PN 6, PN 10 and PN 16	造船－鋼管用フランジ付き溶接隔壁貫通金物－PN6、PN10及びPN16	造船に使用されるフランジ付隔壁貫通金物の主要寸法を提供するもの。溶接により組み立てる金物でISO 2084(圧力等級PN6、PN10及びPN16)に従ったフランジと併せて使用することを前提としたもの。	1978.07.01.	—
SC3	ISO 6454:1984	Shipbuilding -- Strum boxes	造船－ローズボックス	ビルジ吸引管の末端に設けて管が固形物でつまらないようにするローズボックスの主要寸法について取り纏めたもの。	1984.12.01.	JIS F 7206:1998 (MOD)
SC3	ISO 7547:2002	Ships and marine technology -- Air-conditioning and ventilation of accommodation spaces -- Design conditions and basis of calculations	船舶及び海洋技術－船の居住区の空調及び通風－設計条件及び計算基準	国際航海に従事する商船の居住区域および無線室の空調及び通風のための設計条件と適切な計算方法について取り纏めたもの。なお、外気条件としては極端な低温又は高温・湿度以外のすべての条件としている。	2002.09.01	JIS F 0304:2005 (MOD)
SC3	ISO 7547:2002/Cor 1:2008	Ships and marine technology -- Air-conditioning and ventilation of accommodation spaces -- Design conditions and basis of calculations TECHNICAL CORRIGENDUM 1	ISO 7547:2002正誤票1:2008	数式等の誤謬を修正。	2008.09.01.	同上
SC3	ISO/AWI 7547	Ships and marine technology -- Air-conditioning and ventilation of accommodation spaces -- Design conditions and basis of calculations	船舶及び海洋技術－船の居住区の空調及び通風－設計条件及び計算基準	国際航海に従事する商船の居住区域および無線室の空調及び通風のための設計条件と適切な計算方法について取り纏めたもの。なお、外気条件としては極端な低温又は高温・湿度以外のすべての条件としている。	NP登録 2018.11.07	
SC3	ISO 8277:2013	Ships and marine technology -- Pipework and machinery -- Information transfer	船舶及び海洋技術－配管及び機械－情報伝達	配管関係のプレファブリケーション及び組立並びに設計部門から現場への伝達に関し最低限必要なデータについて取り纏めたもの。	2013.06.01	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 8861:1998	Shipbuilding -- Engine-room ventilation in diesel-engined ships -- Design requirements and basis of calculations	造船－ディーゼル船における機関室通風－設計条件及び計算基準	あらゆる水域を通常航行するディーゼル推進商船の機関室の通風に関する設計要件及び通風量算出方法について取り纏めたもの。	1998.05.15.	JIS F 0407:1998 (IDT)
SC3	ISO 8862:1987	Air-conditioning and ventilation of machinery control-rooms on board ships -- Design conditions and basis of calculations	機関制御室の空調及び通風基準－設計条件及び計算基準	船舶の機関制御室の空調及び通風に関する設計条件及びその計算方法について取り纏めたもの。推進機関の制御室と同じような区画にも適用できる。	1987.03.01.	JIS F 0408:2009 (IDT)
SC3	ISO 8863:1987	Ship's wheelhouse windows -- Heating by hot air of glass panes	船舶の操舵室の窓－熱風による窓のヒーティング	外洋航行商船の操舵室窓用熱風ヒーティングに関する設計要求事項及び一般的留意事項について取り纏めたもの。外気温は-20℃を前提としており、極端な低温状態を除きあらゆる場合に適用可能である。	1987.03.15.	—
SC3	ISO 8864:1987	Air-conditioning and ventilation of wheelhouse on board ships -- Design conditions and basis of calculations	船の操だ室の空調及び通風－設計条件及び計算基準	国際航海に従事する商船の操だ室の空調及び通風のための設計条件と適切な計算方法について取り纏めたもの。なお、外気条件としては極端な低温又は高温・湿度以外のすべての条件としている。	1987.03.15.	JIS F 0305:2005 (MOD)
SC3	ISO 9099:1987	Air-conditioning and ventilation of dry provision rooms on board ships -- Design conditions and basis of calculations	船の乾物庫の空調及び通風－設計条件及び計算基準	国際航海に従事する商船の乾物庫の空調及び通風のための設計条件と適切な計算方法について取り纏めたもの。なお、外気条件としては極端な低温又は高温・湿度以外のすべての条件としている。	1987.04.01.	JIS F 0306:2005 (MOD)
SC3	ISO 9785:2002	Ships and marine technology -- Ventilation of cargo spaces where vehicles with internal combustion engines are driven -- Calculation of theoretical total airflow required	船舶及び海洋技術－内燃機関を有する車両が運転される貨物区画の換気－理論的総通風量の計算方法	内燃機関を有する車両が走行する船の貨物区画における汚染された空気を許容水準まで希釈するために必要な外気量の理論値をを計算する方法について取り纏めたもの。IMOで作成されたMSC/Circ.729"Guideleine and Recommendations for Ventilation systems in RO-RO Cargo Spaces"も併せて参照のこと。	2002.07.15.	—
SC3	ISO 9943:2009	Shipbuilding -- Ventilation and air-treatment of galleys and pantries with cooking appliances	造船－調理器具を備えたギャレー及びパントリーの通風及び空気処理	外洋を航行する商船のギャレー及びパントリー(コーヒーメーカー、料理保温用ホットプレート、電気湯沸し器等小容量の消費電力のもの以上に電力を消費する調理器具を備えるもの)の通風及び空気処理のための設計条件及び一般的留意事項を取り纏めたもの。	2009.05.15.	—
SC3	ISO 13613:2011	Ships and marine technology -- Maintenance and testing to reduce losses in critical systems for propulsion	船舶及び海洋技術－重要な推進システムの喪失を低減するための保守及び試験	最近の調査結果では、2003～2007年におけるSOLAS適用船の海難のうち、多くのものが主機の空気起動装置の不具合、燃料油の質の問題、燃料の切替が関与していることが判明した。これらの推進力喪失海難を低減するため、船舶の推進力喪失に関係する特定のシステムに関する保守およびチェックに影響を及ぼす要因について検討する必要性を乗員その他関係者に情報提供するために取り纏めたもの。	2011.12.01.	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 14726:2008	Ships and marine technology -- Identification colours for the content of piping systems	船舶及び海洋技術－配管系統の識別色	船舶及び海洋構造物上の配管について、その内容物と機能に応じた識別を行うための色について取り纏めたもの。	2008.05.01. 定期見直し 投票終了 2016.12.05 ×切	—
SC3	ISO 15364:2016	Ships and marine technology -- Pressure/vacuum valves for cargo tanks	船舶及び海洋技術－貨物タンク用PV弁	タンカーの貨物タンクに設置されるPV弁の性能及び試験に関する最低要求事項を取り纏めたもので、特に材料の選定、内面仕上げ、表面に重点を置いたもの。	2016.04.15	—
SC3	ISO/CD 15364	Ships and marine technology -- Pressure/vacuum valves for cargo tanks and devices to prevent the passage of flame into cargo tanks	船舶及び海洋技術－貨物タンク用PV弁及び貨物タンクへの火炎侵入防止装置	ISO 15364:2016に対し、火炎侵入防止装置(DPPF)の要件を追加した改訂規格案。	CD投票実施中 2019. 7.11締切	—
SC3	ISO 15540:2016	Ships and marine technology -- Fire resistance of hose assemblies -- Test methods	船舶及び海洋技術－ホースアセンブリの耐火性－試験方法	呼び径100mm以上のホースアセンブリの耐火性を評価するための試験方法を取り纏めたもの。	2016.07.15	—
SC3	ISO 15540:1999/Cor 1:1999		ISO 15540:1999正誤票1:1999	適用対象を「呼び径100mm以上のホースアセンブリ」から「呼び径100mm以下のホースアセンブリ、ただし試験装置が用意できればより大きな径のものにも適用可能」に修正。	1999.12.01.	—
SC3	ISO 15541:2016	Ships and marine technology -- Fire resistance of hose assemblies -- Requirements for the test bench	船舶及び海洋技術－ホースアセンブリの耐火性－試験装置の要求事項	ISO 15540の試験により呼び径100mm以下のホースアセンブリの耐火性評価に使用する試験装置の要求事項を取り纏めたもの。	2016.07.15	—
SC3	ISO 15748-1:2002	Ships and marine technology -- Potable water supply on ships and marine structures -- Part 1: Planning and design	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物用飲料水供給装置－第1部：計画及び設計	船舶、海洋構造物及び内陸航行船用の飲料水供給装置について、飲料水を保護しその品質を維持するために必要な最低限の要求事項について取り纏めたもの。	2002.05.01.	—
SC3	ISO 15748-2:2002	Ships and marine technology -- Potable water supply on ships and marine structures -- Part 2: Method of calculation	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物用飲料水供給装置－第2部：計算方法	船舶、海洋構造物及び内陸航行船用の飲料水供給装置に関し、搭載すべき飲料水の量、圧力容器及び水加熱器の容量、ポンプ能力などを決定するための計算方法について取り纏めたもの。	2002.05.01.	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 15749-1:2004	Ships and marine technology -- Drainage systems on ships and marine structures -- Part 1: Sanitary drainage-system design	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物の排水装置－第1部:衛生排水装置の設計	船舶及び海洋構造物の居住区域及び糧食区域からの廃水を排出する装置(衛生排水装置)の計画及び設計に関し、基本的な事項を取り纏めたもの。ISO 15749-2～ISO 15749-4と合わせて適用する。	2004.05.01.	—
SC3	ISO 15749-2:2004	Ships and marine technology -- Drainage systems on ships and marine structures -- Part 2: Sanitary drainage, drain piping for gravity systems	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物の排水システム－第2部:重力方式の衛生排水及び排水配管	重力排水方式の衛生排水管系の設計に適用するもの。計画及び基本的要求事項について、ISO 15749-1参照。	2004.05.01.	—
SC3	ISO 15749-3:2004	Ships and marine technology -- Drainage systems on ships and marine structures -- Part 3: Sanitary drainage, drain piping for vacuum systems	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物の排水システム－第3部:バキューム方式の衛生排水及び排水配管	バキューム式の衛生排水管系装置におけるサニタリ排水管の設計に適用するもの。計画及び基本的要求事項について、ISO 15749-1参照。	2004.05.01.	—
SC3	ISO 15749-4:2004	Ships and marine technology -- Drainage systems on ships and marine structures -- Part 4: Sanitary drainage, sewage disposal pipes	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物の排水システム－第4部:衛生排水、ふん尿処理管系	衛生配管系のふん尿処理管系の設計に適用するもの。計画及び基本的要求事項について、ISO 15749-1参照。	2004.06.15.	—
SC3	ISO 15749-5:2004	Ships and marine technology -- Drainage systems on ships and marine structures -- Part 5: Drainage of decks, cargo spaces and swimming pools	船舶及び海洋技術－船舶及び海洋構造物の排水システム－第5部:甲板区域、貨物区域及びスイミングプールの排水	風雨密甲板、非水密区域、Ro/Ro区域、貨物区域、スイミングプールの風雨密甲板及び非風雨密甲板からのグレー・ウォーターの重力式排水管系の計画及び設計に関し必要な事項を取り纏めたもの。	2004.05.01.	—
SC3	ISO 15837:2004	Ships and marine technology -- Gasketed mechanical couplings for use in piping systems -- Performance specification	船舶及び海洋技術－管系に使用するガスケット付き機械式継手－性能要求事項	ガスケット付き機械式継手の性能特性及び品質試験について取り纏めたもの。	2004.04.01.	—
SC3	ISO 15838:2003	Ships and marine technology -- Fittings for use with gasketed mechanical couplings used in piping applications -- Performance specification	船舶及び海洋技術－管系に使用するガスケット付き機械式継手付加物－性能仕様	ISO 15837に適合するガスケット付き機械式継手付加物の分類、材料、検査要求事項、表示及び包装について取り纏めたもの。	2003.11.01.	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO 15840:2004	Ships and marine technology -- Standard specification for thermosetting resin fibreglass pipe and fittings to be used for marine applications	船舶及び海洋技術－海洋用熱硬化性FRP管及び取付物の標準仕様	海洋関係で使用する船舶用配管装置において使用される呼び径(DN)0～1200mm及び呼び管寸法(NPS)0～48までの強化熱硬化性樹脂管系の分類、性能要求事項、試験方法等の標準仕様を取り纏めたもの。	2004.04.01.	—
SC3	ISO 17602:2014	Ships and marine technology -- Metal valves for use in flanged pipe -- Face to face and centre to face dimensions	船舶及び海洋技術－フランジ管用金属製弁－面間寸法	フランジ管系に使用する船用金属製弁の面間寸法について取り纏めたもの。ISO 7005-1:2011、ISO 7005-2:1988及びISO7005-3:1988に適合するフランジに使用されるものに適用できる。【日本主導】	2014.04.15	—
SC3	ISO 18139:2017	Ships and marine technology -- Globe valves for use in low temperature applications -- Design and testing requirements	船舶及び海洋技術－低温用玉形弁－設計及び試験要求事項	極低温環境における低温用玉形弁の耐漏えい性を高品質で確保するための設計、製造、試験方法の要件について取り纏めたもの。	2017.02.01	—
SC3	ISO 18154:2017	Ships and marine technology -- Pilot operated safety valves for low temperature applications -- Design requirements	船舶及び海洋技術－低温用パイロット作動式安全弁－設計要求事項	LNG船のカーゴタンクに使用されるダイヤフラム式パイロット形安全弁の圧力を保持するための設計、試験及び検査方法について取り纏めたもの。	2017.03	—
SC3	ISO 18215:2015	Ships and marine technology -- Vessel machinery operations in polar waters - - Guidelines	船舶及び海洋技術－極海域における船用機械類の操作－指針	極海域の環境の中で船舶運航前及び運航中に機械類について配慮すべき重要事項について設計及び操作要員(乗員)に係る指針を取り纏めるもの。IMO Code for Ships Operating in Polar Waters及びIACS UR "I", Requirements Concerning Polar Classを補完するもの。	2015.05.01	—
SC3	ISO 18770:2005	Ships and marine technology -- Machinery-space flammable oil systems -- Prevention of leakage of flammable oil	船舶及び海洋技術－機関区域の可燃性油装置－漏油による火災防止	期間区域可燃性油装置からの可燃性油の漏えいが発火源となる火災を防止するために必要な取るべき対策について取り纏めたもの。	2005.09.01.	JIS F 7100:2005 (IDT)
SC3	ISO 19037	Ships and marine technology – Gate valves for use in low temperature applications – Design and testing requirements	船舶及び海洋技術－低温環境用仕切弁－設計及び試験要件	本規格は、極低温環境(－50℃～－196℃)における品質の高い耐漏性を低温環境用仕切弁に施すための設計、製造、試験方法を取り纏めたもの。	IS発行: 2019.06.07	—
SC 3	ISO 19921:2005	Ships and marine technology -- Fire resistance of metallic pipe components with resilient and elastomeric seals -- Test methods	船舶及び海洋技術－弾力性及びエラストマーシールを備えた金属配管部品の耐火性－試験方法	本規格は、弾力性またはエラストマーシールを含み、船舶工学システムで用いられる金属弁、配管継手、および同様の配管部品の耐火性を決定するための試験手順を取り纏めたもの。 本規格の目的は、ISO 19922の要件を満たす試験台での火災試験の後、パイプライン構成要素がしっかりとしており、耐圧にさらされてもその機能に影響を与える可能性のある故障がないかどうかを判断するためとする。	2005.10.01	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC 3	ISO 19922:2005	Ships and marine technology — Fire resistance of metallic pipe components with resilient and elastomeric seals — Requirements imposed on the test bench	船舶及び海洋技術—弾力性及びエラストマーシールを備えた金属配管部品の耐火性—試験台に要求される要件	本規格は、ISO 19921に基づく試験によって、弾性またはエラストマー材料を含む金属パイプライン部品の耐火性を決定するための試験台の要件を取り纏めたもの。	2005.10.01	—
SC3	ISO 20602	Ships and marine technology — Check valves for use in low temperature applications — Design and testing requirements	船舶及び海洋技術—低温環境用逆止弁—設計及び試験要件	本規格は、極低温環境(−50℃～−196℃)における品質の高い耐漏性を低温環境用逆止弁に施すための設計、製造、試験方法を取り纏めたもの。	IS発行: 2019.05.07	—
SC3	ISO 21157:2018	Ships and marine technology — Ball valves for use in low temperature applications — Design and testing requirements	船舶及び海洋技術—低温環境用ボール弁—設計及び試験要件	本規格は、極低温環境(−50℃～−196℃)における品質の高い耐漏性を低温環境用ボール弁に施すための設計、製造、試験方法を取り纏めたもの。	IS発行 2018.10.29	—
SC3	ISO 21159:2018	Ships and marine technology — Butterfly valves for use in low temperature applications — Design and testing requirements	船舶及び海洋技術—低温環境用バタフライ弁—設計及び試験要件	本規格は、極低温環境(−50℃～−196℃)における品質の高い耐漏性を低温環境用バタフライ弁に施すための設計、製造、試験方法を取り纏めたもの。	IS発行 2018.10.30	—
SC3	ISO/DIS 21562	Ships and marine technology — Bunker fuel mass flow meters — Requirements	船舶及び海洋技術—バンカー重油質量流量計 - 要件	バンカー重油を受け入れる際に、船舶側に設置する質量流量計の性能基準、試験方法、認証について取り纏めたもの。	DIS投票終了 2019.04.09	—
SC3	ISO/CD 23055	Ships and marine technology -- International ballast water shore connection flange -- Design requirements	国際バラスト水船岸接続フランジ -- 設計要件	船舶と沿岸の受入施設又は船舶間同士におけるバラスト水の移送に使われるフランジの設計の材料要件及び寸法を取り纏めたもの。	CD投票終了 2018.10.06	—
SC3	ISO/CD 23212	Ships and marine technology -- Flange connection for fuel and lubrication oil bunkering -- Basic dimensions and technical requirements	船舶及び海洋技術—燃料及び潤滑油の補油のためのフランジコネクション—基本寸法及び技術要件	燃料及び潤滑油を補油するためのフランジ型継手の適合寸法、特性、技術使用の要件について纏めたもの。	CD投票承認: 2019.06.05	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	ISO/AWI 24224	Ships and marine technology -- Tanker cargo manifold shore connection -- Technical requirements	船舶及び海洋技術 - タンカー貨物マニホールドショアコネクション - 技術要件	貨物マニホールドショアコネクションのタイプ、構造、寸法および技術的要求事項を規定したもの。これは、石油タンカーまたはケミカルタンカーの配管マニホールドの貨物/タンカーおよびベーパーラインの陸上接続に適用される。	NP登録 2019.06.11	—
SC3	ISO/AWI 24225	Ships and marine technology -- Marine pneumatic quick-closing devices	船舶と海洋技術 - マリンエアクイッククロージング装置	船舶用空気式急閉制御装置(以下、空気式急閉装置)の用語と定義、設計、性能、試験と検査、マーキング、包装、取扱いと保管を規定したもの。この規格は、船舶用クイッククローズ装置の設計、製造、および承認に適用される。	NP登録 2019.06.11	—
SC 3	ISO 28520:2009	Ships and marine technology — Lubricating oil systems — Guidance for grades of cleanliness and flushing	船舶及び海洋技術—潤滑油システム—清潔度および洗浄度のグレードに関するガイダンス	本規格は、潤滑油システムの清潔度および清浄度の等級付けのガイダンスについて取り纏めたもの。洗浄プロセスの目的は、取付部分の汚れを取り除き、配管とシステム全体が適切に洗浄されていることを確認することとしている。	2009.02.15	—
SC 3	ISO 28521:2009	Ships and marine technology — Hydraulic oil systems — Guidance for grades of cleanliness and flushing	船舶及び海洋技術—油圧システム—清潔度および洗浄度のグレードに関するガイダンス	本規格は、油圧油管システムの配管の清潔度および洗浄度レベルを取り纏めたもの。油圧システムのトラブルのない操作には、油圧オイル管システムの配管やコンポーネントの洗浄が不可欠であるため、附属部品を備えた油圧システムの特定部品の洗浄を実際に行うための方法と設備の要件を記載している。洗浄プロセスの目的は、取付部分の汚れを取り除き、配管および油圧システムが適切に洗浄されていることを確認することとしている。	2009.06.01	—
SC3	ISO 28522:2009	Ships and marine technology -- Hydraulic oil systems -- Guidance for assembly and flushing	船舶及び海洋技術—油圧システム—組立及びフラッシングに関する手引き	油圧システムの管及び構成部品が適正に組み立てられ試験されることを確保するため、油圧システムの組立及びフラッシングに関する手引きを取り纏めたもの。	2009.02.15.	—
SC3	ISO 28523:2009	Ships and marine technology -- Lubricating and hydraulic oil systems - Guidance for sampling to determine cleanliness and particle contamination	船舶及び海洋技術—潤滑油・油圧システム—清潔度及び粒子汚染を決定するためのサンプリングに関する手引き	潤滑油システム及び油圧システムの動的サンプリング及び静的サンプリング採取法について取り纏めたもの。	2009.02.15.	—
SC3	IEC/ISO/IEEE 80005-1:2012	Edition 1.0 2012(2012-07-05) Utility connections in port - Part 1: High Voltage Shore Connection (HVSC) Systems - General requirements	陸電装置—第1部:高圧陸上電源接続システム—一般要件	陸上から船に電力を供給するための陸上及び船上の高圧陸上電源システムに関する要件を取りまとめたもの。	2012.07.05	--

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC3	IEC/IEEE FDIS 80005-1	Utility connections in port - Part 1: High Voltage Shore Connection (HVSC) Systems - General requirements	陸電装置－第1部: 高圧陸上電源接続システム－一般要件	2013年8月 見直し決定、作業開始。2016年6月24日CDV投票了、承認。 2016年7月JWG28会議開催。 主な見直し点は、① HVSCシステム構成図に関する件、② 等電位ボンディングに関する事項、③ 延長ケーブルに関する件等が検討されている。 2016-06-24 CDV投票が承認 2018.05に大阪で次回会議を計画 2018.10.10 FDIS発行	FDIS投票終了 2019.01.22	—
SC3	IEC/IEEE 80005-2:2016	Utility connections in port - Part 2: High and low voltage shore connection systems - Data communication for monitoring and control	陸電装置－第2部: 高圧及び低圧陸上電源接続システム－監視及び制御のためのデータコミュニケーション	陸船間のコミュニケーション及びデータ送信を行うための通信インターフェイスの仕様を取りまとめたもの。 2011年7月 NP承認、2016年4月15日FDIS投票にて可決。2016年6月27日制定。	2015.06.15	—
SC3	IEC/IEEE DIS 80005-3	Utility connections in port - Part 3: Low Voltage Shore Connection (LVSC) Systems - General requirements	陸電装置－第3部: 低圧陸上電源接続システム－一般要件	陸上から船に電力を供給するための陸上及び船上の低圧陸上電源システムに関する要件を取りまとめたもの。 2014年5月 NP承認。2015年10月9日CD投票了。12月上旬、JWG28 LA会議にて、コメントの審議を行う予定。	2016.10.21 DIS投票承認	—
SC3	IEC/PAS 80005-3	Edition 1.0 (2014-08-25) Utility connections in port - Part 3: Low Voltage Shore Connection (LVSC) Systems - General requirements	陸電装置－第3部: 低圧陸上電源接続システム－一般要件(公開仕様書)	陸上から船に電力を供給するための陸上及び船上の低圧陸上電源システムに関する要件を取りまとめたもの。	2014.08.25	--